

～平成22年度いわき市農林業賞受賞者決定～

【個人経営の部】鈴木 克巳 様

【団体の部】いわきとっとり芋赤沼生産部会 様



平成22年度いわき市農林業賞の表彰式が平成23年2月7日に行われました。

同賞は生産技術の向上や経営の改善を図るなど、いわき市の農林業の振興と発展に尽力された個人・団体等に贈られるもので、今年度は個人経営の部で1名、団体の部で1団体が受賞されました。

受賞者を代表して鈴木克巳さんが「今後も地域農業の発展に精一杯尽くし、農林業という仕事を次世代に引き継いでいきたい。」と謝辞を述べました。

「なめこ」の栽培技術の向上に取り組むとともに、生産規模の拡大を図るなど、農業経営に優秀な実績をあげた。

個人経営の部 鈴木 克巳さん(57)

受賞理由



平成8年度より「なめこ」に特化した栽培を始め、菌床栽培による「なめこ」の品質向上や、周年栽培技術の確立のため、栽培方法の試験・研究を重ねるなど、常時、意欲的に栽培技術の向上に努めている。

平成11年には農業法人「右限会社すずき農園」を設立し、生産規模の拡大や経営管理の効率化、さらには従事者の雇用環境の改善等に取り組んでいるほか、「なめこ」の栽培・管理に適した環境をつくるため、空調設備などの機械設備を積極的に導入し、作業の効率化と栽培の省力化を図るとともに、高品質な「なめこ」の安定的な供給に努めており、農業経営に優秀な実績をあげている。

また、平成9年度に福島県指導農業者の認定を受け、農業者等の育成に熱心に取り組んでいるほか、平成22年4月より指導農業者会いわき支部長に就任し、市内の指導農業者士の相互連携の強化を図り、担い手の育成・強化に努めるなど、本市の農林業の振興に貢献している。

「いわきとっとり芋」の栽培技術の向上や流通の合理化に努め、地域の農家経営の安定と生活の向上を図った。

団体の部 いわきとっとり芋赤沼生産部会

受賞理由



昭和46年に設立され、現在11名で構成されているいわきとっとり芋赤沼生産部会は、定年帰農者の勧誘等新たな担い手の育成・確保や優良種苗の導入、栽培指導会による品質の向上に取り組む、高品質ないわきのとっとり芋の生産振興に寄与している。

また、「いわき産業祭」等の市内イベントに出展し、市民への販売促進PR活動を展開するなどいわきのとっとり芋のPRを積極的に推進しているほか、郵便局と連携し「ゆうパック」を利用した通信販売による「いわきとっとり芋」の市内外への販路拡大を図るとともに、市内量販店との相対取引による地産地消を推進している。

さらに、部会員全員がエコファーマーを取得しており、環境にやさしい農業に取り組むなど、他の部会の模範となっている。

